

高速データアキュイジション ユニット SL1000

高速捕捉・高速転送・高速保存を追求し、
ハイパフォーマンスを実現

メカトロニクス・パワーエレクトロニクス各分野では、電気的な高速信号と機械的もしくは物理的な低速現象の複合同時測定が求められ、高速サンプリング、高電圧の絶縁測定、長時間連続測定などへの要求が高まっています。“さらに高速に、さらに長時間連続で、さらに簡単に多種・多チャンネルの測定をしたい”というお客様からのご要求に対して新製品を開発しました。

[主な特長]

■高速捕捉

- ・全16チャンネル同時に最高サンプルレート100 MS/sで波形捕捉(トリガモード ノーマル時)
- ・新開発 サンプルレート100 MS/s, 12ビット分解能, 20 MHz 帯域, 1 kV 絶縁 モジュール
- ・マルチサンプルレートに対応し、同時に最大4種のサンプルレートで測定

■高速転送・保存

- ・USB 2.0, Ethernet™ 1000BASE-T(オプション)でPCへ高速データ転送
- ・GIGAZoomエンジン搭載により、PCのモニターで高速リアルタイム表示
- ・内蔵ハードディスク(オプション)やPCのハードディスクにリアルタイム記録(最高速度1.6 MS/s)

■簡単操作(ソフトウェア)

- ・簡単操作のアクイジションソフトを標準添付
- ・リモコン感覚の制御パネルの採用で直感的な操作が可能
- ・保存データの読出し、解析用にXviewerを標準添付
- ・Setup Wizardで詳細設定をナビゲート

■単体動作

- ・スタンドアロンでリアルタイム記録が可能

■各種プラグインモジュール

- ・プラグインモジュール用8スロットを装備
- ・スコープコーダシリーズの全11種類のプラグインモジュールをそのまま使用可能



SL1000



プラグイン
モジュール

[主な仕様]

●本体

入力形式：プラグインモジュール(モジュールにA/D内蔵)
スロット数：8

最高サンプルレート：100 MS/s

内部メモリ：128 MW(標準)

内蔵ハードディスク：40 GB(オプション)

通信機能：USB Rev.2.0 準拠(標準)

Ethernet™ 1000BASE-T 準拠(オプション)

消費電力：最大300 VA(モジュール含む)

外形寸法：約319(W)×350(D)×154(H)mm

質量：約6.0 kg(SL1000 本体のみ)

●アクイジションソフト

最大チャンネル数：16

測定モード：フリーラン、トリガ

クロックソース：内部、外部

測定グループ：最大4種類の異なるサンプルレートのグループを定義可能

トリガモード：ノーマル、シングル、シングル(N)

記録条件：手動、時刻、アラーム

他記録機能：記録手動分割、記録回数指定、メモリ全データ保存、内蔵ハードディスクドライブとPCのハードディスクドライブに同時記録

リアルタイムハードディスク記録の最高速度：

1.6 MS/s(= 100 kS/s × 16 CH)

保存形式：バイナリデータ(WDFオリジナルフォーマット)

波形データ変換：バイナリデータをASCII(CSV)に変換(Xviewer使用)

アラーム：チャンネルアラーム、システムアラーム、アラーム表示、アラーム履歴解析、アラーム出力

GO/NO-GO：波形パラメータ判定、判定出力

問い合わせ先：通信・測定器事業部 カスタマサポートセンター
TEL：0120-137046